



星槎大学大学院 講座

看護の教育・実践に生かすリフレクション

臨地実習カンファレンスや院内カンファレンスにおいて、リフレクション(省察)はとても大事な技法になっています。

また、看護教育のあり方や看護活動の進め方について、自分自身の実践をリフレクションすることは、看護関専門職の能力開発にとって不可欠です。

今回はミニ・ワークショップを体験しながら、教育・実践に生かせるリフレクションとは何かについて共に考える機会です。

ファシリテーター

星槎大学大学院 **三輪 建二**



教育実践研修科では「専門職者の職能開発」「生涯学習特論」などの授業を受け持っています。看護専門学校教員や新人・中堅看護師向けの研修講師を数多く手がけています。

リフレクションをめぐる基本書であるD・ショーン『省察的实践とは何か』(鳳書房、2007年)の翻訳者です。

日時 2017年10月28日(土) 18:00~20:00

自宅からも参加可能!

費用 無料

※PC・タブレットが必要です。

場所 星槎大学大学院

神奈川県横浜市中区日本大通11

横浜情報文化センター5F

(みなとみらい線日本大通駅下車3番出口徒歩0分)

駅の真上の建物が会場です。



参加をご希望の方は下記よりお申込みください。

TEL

045-212-3830

Mail

info_gr@seisa.ac.jp

※受付時間：9:00~17:00



星槎大学大学院

教育学研究科

教育実践研究科